

全国防犯運動

明るく住みよい社会をめざして

全国防犯運動が十月十一日から二十日までの十日間実施されます。

県警察本部では、

○ 乗り物盗や、侵入盗などの盗

難防止

○ 少年の非行防止を重点に、犯罪のない明るく住みよい地域社会をつくるため、この運動を進めています。

みなさんは、次のことに心がけましょう。

○ 自動車を駐車する時は、わずかな時間でも、キーを抜き、ド

アロックする。

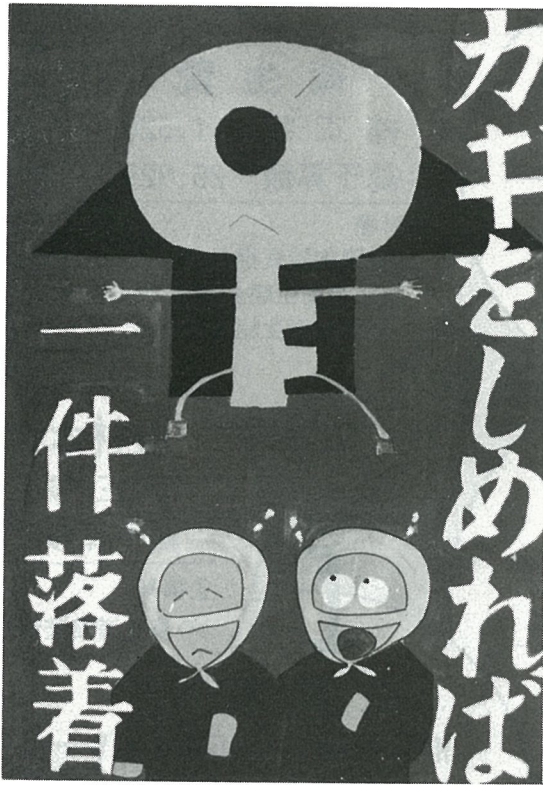
○ オートバイ、自転車にもカギをかけ、路上に放置しない。

○ 外出する時や就寝前には、必ず戸締りの確認をする。

○ 出入り口や窓には、主錠のほか補助錠を取り付け、「ワンドア・ツーロック」を実行する。

○ 少年を非行から守るため、家庭・地域が一体となって、有害な環境の一掃に努める。

○ いかかわしい週刊誌などは、家庭に持ち込まない。



▶ 県防犯ポスター展 金賞

日吉小五年 青柳昌 之さん作品

LPガスの事故防止

生活の知恵

性質を知って 正しく使おう

の空気が必要です。ガスを使うときは換気に気をつけましょう。なお、大型の湯沸器や風呂ガマには、排気筒が必要です。

「においがついている」

LPガスは本来、無色無臭で毒性もないクリーンなガスですが、漏れたときすぐに分かるように「玉ねぎが腐ったようなにおい」がつけられています。

LPガスを正しく使おう

① 火がついたことを必ず目で確かめましょう。また、天ぷらなどを揚げるときは、その場を離れないこと。特に、ガス器具のそばには燃えやすいものを置かないこと。

② いつも青い炎で使いましょう。黄赤色でゆらゆらの炎は空気不足。反対にゴーツと音をたて炎が飛んで消えるときは、空気過多の場合です。

③ 換気に注意する。酸素不足は不完全燃焼を起し、一酸化炭素中毒の原因となりますのでたいへん危険です。

④ ガスを使わないときは、元栓、器具栓を必ず閉めましょう。

⑤ ガス器具は必ずLPガス専用の器具をお使いください。

⑥ ガス器具は時々手入れをし、特にゴム管は早目に取り替えましょう。

LPガスの事故は、そのほとんどがガス漏れによる火災や爆発です。ガス漏れを起こさない

ことが事故を防ぐ根本です。ガス漏れ警報器をご家庭でもぜひ設置してください。

もしも、ガスが漏れたら

ガス漏れに気がいたら、あわてずに次のことをしてください。

▽ 元栓・容器のバルブを閉める

▽ 室内の火は全部消し、電気スイッチやコンセントには手を触れない

▽ 販売店に連絡し、点検を受ける

▽ 扉や窓を開ける

▽ レストランなど人の多く集まる所では、外来者などを安全な場所に避難させることを優先してください

「取り付け義務がある」などと偽って、市価の三倍以上もするLPガスのガス漏れ警報器を無理やり売り付ける悪質訪問販売の被害が増えています。

悪質訪問販売に

ご注意を

こうした業者の販売する警報器は、値段が高ければかりではなく、品質についても通産省令で定めている技術基準に適合していない品が多いようです。

購入する時には、合格品に張られるグリーン印の検定合格証が付いているかどうかを確認しましょう。

LPガスは、ドライアイスと同じ重さで、空気の約1・五倍あります。ですから、LPガスが漏れると、低いところにたまりやすいです。

LPガスとは—その性質

〔空気より重い〕

ドライアイスの白い霧が下に沈むのは、ドライアイスが空気より重いからです。

LPガスは、ドライアイスと同じ重さで、空気の約1・五倍あります。ですから、LPガスが漏れると、低いところにたまりやすいです。

LPガスは、ドライアイスと同じ重さで、空気の約1・五倍あります。ですから、LPガスが漏れると、低いところにたまりやすいです。

LPガスは、ドライアイスと同じ重さで、空気の約1・五倍あります。ですから、LPガスが漏れると、低いところにたまりやすいです。

LPガスは、ドライアイスと同じ重さで、空気の約1・五倍あります。ですから、LPガスが漏れると、低いところにたまりやすいです。

LPガスは、ドライアイスと同じ重さで、空気の約1・五倍あります。ですから、LPガスが漏れると、低いところにたまりやすいです。

LPガスは、ドライアイスと同じ重さで、空気の約1・五倍あります。ですから、LPガスが漏れると、低いところにたまりやすいです。